

第3回ワークショップ アンケート結果

日時：令和4年10月31日（月）16時00分から17時30分

対象：市内学生（中学・高校生、大学生など）14名

No	名前
1	市立長野中学生
2	市立長野中学生
3	市立長野中学生
4	市立長野中学生
5	市立長野高校生
6	市立長野高校生
7	長野高専5年生
8	長野高専5年生
9	長野高専5年生
10	長野県立大学1年生
11	長野県立大学1年生
12	長野県立大学1年生
13	長野県立大学1年生
14	長野県立大学修士1年生

キーワード

市民性	<ul style="list-style-type: none"> ・表情が豊か ・おすそ分けが多い ・横断歩道で車が止まるなど人がやさしい
歴史・文化	<ul style="list-style-type: none"> ・善光寺やその周辺文化 ・古民家の活用 ・おしゃれカフェ ・伝統文化を残す、神社が多い
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・中高生向けのお店や遊び場が少ない ・山に囲まれ空気がおいしい ・自然との調和を大切に、自然が豊か ・雪と寒さ ・市民が集まる施設をもっと ・環境にやさしいまち ・言葉で言えない魅力が無限 ・ちょうどよい都会感

- ・長野駅周辺におしゃれな古民家カフェ
- ・子どもが、今以上にのびのび利用できるような公園、保育園の設備の改善
- ・若者向けのお店、遊べる場所を増やす
- ・おやきが若者に受け入れられるように、形を変えずに演出を行う。
- ・自然との調和をとりつつ、自然をもっと活用したものを増やす
- ・街灯を増やす
- ・権堂の商店街の活性化
- ・商業施設を増やす

その未来に必要なヒト、モノ、コト

- ・施設利用、交通機関利用の学割の充実
- ・若者イベントの開催と若者の意見を取り入れようと前向きに考える姿勢
- ・中高生向けのおしゃれなカフェの整備
- ・電線の地中化で景観をよくする
- ・学生から年配の方まで幅広く気軽に立ち寄れる場所
- ・道路整備（区画整理、改修工事）
- ・自然を活かしたグランピング施設、アクティビティ等の施設
- ・市民のまちづくり参加の機会の創出
- ・地味さを脱出するための何かパッとした特徴的なものの創出
- ・資金、市民の良くしたいという思いやアイデア
- ・新しいお店や設備、サービスなどが積極的に情報発信される仕組みづくり

ワークショップで感じた長野市らしさ・長野市の特徴

- ・食の魅力（おやきドライブスルーの意見が印象的）、そば、りんごなど果物、野菜
- ・自然（山や空気）が豊かで美しい
- ・善光寺、神社
- ・食の魅力が知られていない
- ・交通機関が充実していない
- ・自然と緑を活用し切れていない
- ・古民家を利用したお洒落な施設、古さを活かしたまち並み
- ・景色の良さ
- ・安心感のある空間
- ・温泉、善光寺などの癒し空間
- ・やさしい市民
- ・ウィンタースポーツ